

第14回 HPCものづくりワークショップ

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（以下、産応協）は、東京大学生産技術研究所革新的シミュレーション研究センターを中心に進められてきた戦略的基盤ソフトウェアの開発、革新的シミュレーションソフトウェアの研究開発、イノベーション基盤シミュレーションソフトウェアの研究開発と続く次世代ものづくり系ソフトウェア（FrontFlow, FrontISTR, FrontComp, Revocap, PHASE SYSTEM, ProteinDF, ABINIT-MP/BioStation等）の研究開発や普及促進等を支援してきました。富岳に代表されるHPC(High-Perfomanced Computing)やクラウドコンピューティングを利用した社会的・科学的課題解決に向けた大規模・高精度シミュレーションが、さらに広く活用されることを期待されています。

これらを背景に第14回ワークショップでは、FEM共通ベンチマーク実施を中心としたHPCものづくりワークショップを企画し、合わせて産業界におけるHPC等を用いたシミュレーション活用事例も紹介いただき、アカデミア、ユーザー、ベンダー等の垣根を超えた交流・連携の促進する場を開くこととしました。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

2021年12月吉日

主催：スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協)

共催：FrontISTR Commons

実施概要

- 開催日時 : 2022年1月14日(金) 13:30~16:30 (開場: 13:15)
- 開催場所 : WebExによるリモート開催
- 参加者 : 事前に参加登録した産応協会員、旧イノベPJ関係者、ターボ機械協会流体性能の高精度予測と革新的流体設計分科会、FrontISTR Commons及びベンチマーク活動の賛同者
- 対象ソフトウェア : FrontISTR, FrontComp, Revocap, UPACS, OpenFOAM, ABAQUS
ものづくり系ソフトウェアに特化
- プログラム : (講師・演題等は予告無く変更になることもありますので予めご了承下さい)

13:30-13:35	はじめに	産応協
13:35-14:05	「自動車車体ガラス周りの空力騒音解析」 (株) 本田技術研究所 宮澤 真史	
14:05-15:25	共通ベンチマークの実施計画について 東京大学教授 奥田 洋司	
15:25-15:40	共通ベンチマーク実施の連絡事項	産応協
15:40-15:50	休憩	
15:50-16:20	「富岳/A64FX」上での商用アプリおよびOSSアプリの移植と動作検証 富士通(株) 古屋 篤史	
16:20-16:30	おわりに	産応協

参加要領

定員：60名…先着順に受付、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。
本ワークショップは産応協会員企業（団体）、旧イノベPJ関係者、ターボ機械協会流体性能の高精度予測と革新的流体設計分科会及びFrontISTR Commonsのご参加を優先させていただいておりますが、積極的にベンチマーク活動をしていただける方のご参加も歓迎しております。

参加費：無料

参加登録：下記URL（またはQRコード）より2022年1月12日（水）までに登録願います。

<https://forms.office.com/r/ZVP5CciGcd>



なお、参加は必ず事前登録をお願いします。当日の受付は致しません。
また、参加にあたり、本ワークショップは、ギブ・アンド・テイクを原則としており、その趣旨をご理解の上、積極的なご参加を頂きますようお願い申し上げます。

今後の開催予定

第15回：2022年5月予定

お問い合わせ先

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協/ICSCP）
〒105-0001東京都港区虎ノ門1-10-5 WeWork KDX Toranomom 1 Chome 11階
URL：http://www.icscp.jp/ E-mail：icscp_office@icscp.jp